

動物実験に関する自己点検・評価報告書

和洋女子大学

2025 年 3 月

## I. 規程及び体制等の整備状況

## 1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 和洋女子大学動物実験等管理規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程(雛形)第 3 版(公私動協)に倣う形で 2022 年 3 月に規程を改正施行し、また、2023 年度に受検した外部検証に基づき 2024 年 4 月に改正施行している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 和洋女子大学動物実験等管理規程、動物実験委員会委員構成
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 「和洋女子大学動物実験等管理規程」の中で、基本指針に則した委員会の役割や委員構成等が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
--

<input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 和洋女子大学動物実験等管理規程、動物実験計画書、動物実験委員会審査報告書、動物実験計画書審査結果通知書、動物実験終了報告書、実験室設置承認申請書、飼養保管施設設置承認申請書、施設等廃止書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告に関する実施体制が規程によって定められ、適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 遺伝子組換え実験安全管理規程、和洋女子大学動物実験等管理規程、動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 2023年4月に「遺伝子組換え実験安全規程」1条を「P1 及び P1A レベルの物理的封じ込めを必要とする実験に限る」と改正施行しているが、2024年4月に「和洋女子大学動物実験等管理規程」の文言を整え、「動物実験計画書」に安全確認欄を追加し対応した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料

和洋女子大学動物実験管理規程、和洋女子大学動物実験および飼養保管マニュアル、飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、和洋女子大学実験動物飼養保管施設（南館地下 1 階）一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内において実験動物の飼養保管施設は把握されており、実験動物管理者も置いている。 「和洋女子大学動物実験および飼養保管マニュアル」を 2024 年 3 月に改正している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

委員会構成員として実験動物に優れた識見を有する外部委員を加えている。
------------------------------------

## II. 実施状況

## 1. 動物実験委員会の活動状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>和洋女子大学動物実験等管理規程、動物実験委員会議事要録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たし、委員会を開催し、関連事項に関して審議を行った。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

## 2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>和洋女子大学動物実験等管理規程、動物実験計画書、動物実験委員会審査報告書、動物実験計画書審査結果通知書、動物実験終了報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告に関する実施体制が規程によって定められ、運営されている。ただし動物実験計画の延長申請が遅れたため、動物実験責任者に経緯・原因・状況・今後の対策を記載した「理由書」の提出を求め、注意喚起を行った。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物実験責任者は時間的余裕を設けた実験計画を立て、また、計画変更を行う際には早目の判断を行い、承認を得た上での計画変更を徹底する。</p>

## 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>和洋女子大学動物実験等管理規程、和洋女子大学動物実験および飼養保管マニュアル、動物実験計画書、動物実験委員会審査報告書、動物実験の自己点検票、動物実験計画書審査結果通知書、動物実験終了報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>P1A レベルの物理的封じ込めを必要とする実験を行ったが、規程・マニュアルに則り逸走防止を適切に行い終了した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

## 4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>和洋女子大学動物実験および飼養保管マニュアル</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物は適正に飼養保管されている。和洋女子大学動物実験および飼養保管マニュアルを 2024 年 3 月に改正している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

## 5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>和洋女子大学南館 B1F 動物実験施設消毒業務報告書</p>

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
毎年、落下細菌検査及び消毒を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

## 6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
教育訓練資料
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
9月3日、実験動物管理者を講師とし、動物実験に関わる学内の教職員を対象に、教育訓練を実施し30名の参加があった。出席できなかった13名は教育訓練の様子を録画したDVDを視聴した。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

## 7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
ホームページ(動物実験に関する情報)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書等の情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

--

表 1 2024 年度動物実験の実施における自己点検・調査に関する報告書集計

部局名 実施学科	動物実験計画書の審査		動物実験従事者 及び飼養者数	飼養保管施設 の設置状況
	許可件数	不許可 取り下げ数		
健康栄養学科	1	0	19	1
合計	1	0	19	1

表 2 2024 年度動物実験実施結果

所属	動物種	使用数	飼養数
健康栄養学科	ラット	0	0
	マウス	16	0
合計	ラット	0	0
	マウス	16	0

2025年3月21日現在